

# ゆいぐみだよ！



2024年3月  
馬橋保育園

日中は少しずつ日差しの暖かさを感じられるようになり、夕方まで日が伸びてきました。早いもので今年度もあと一か月になりました。この一年でいろいろなことを経験し、大好きな友だちと力を合わせ、心も体もとても成長しました。運動会ではゆい組全員の堂々とした演技、発表会での大きな拍手をもらったあの達成感の表情、忘れられないことばかりです。本当にこの一年間、私にとってゆい組の子どもたちと過ごす時間は本当に楽しい時間でした。一年間ありがとうございました。憧れのひまわり組にむけて、ぐっと成長してくる時期ですが、不安や揺れ動く心の中でぶつかり合いや関係の変化もあるため、寄り添いながら進級への喜びと期待を持てるようにしていきたいと思います。

## 今月のねらい

- 進級する喜びや期待を持ち、自分で考えて行動しようとする。
- クラスで取り組む活動を楽しみ、達成感や友だちとのつながりを感じる。
- 身近な自然の変化に気付いたり、春の訪れに興味関心を抱いたりする。

## 今月の行事

- |          |        |
|----------|--------|
| 1日(金)    | ひなまつり会 |
| 7・21日(木) | 英語で遊ぼう |
| 13日(水)   | 身体計測   |
| 19日(火)   | おはなし会  |
| 22日(金)   | おわかれ遠足 |
| 29日(金)   | お別れ会   |



## ～憧れのひまわり組への一歩～

2月26日にひまわり組のサッカー教室に同行しました。朝から「今日、サッカー教室だよね！」「水筒持ってきたよ！」と準備万端のゆい組さん。サッカー教室は、馬橋保育園で年長さんのひまわり組が参加する特別な活動です。月に一回、公園で外部コーチの金井コーチがひまわり組に、サッカーを教えてください。サッカーの技術だけではなく、保育者以外のお話を聞くことや相手を思いやること、また勝ち負けを経験し、勝ちたい！という向上心を培うことなど、多くのことを学ぶ活動です。初めての活動、初めてのコーチにどきどきする姿が見られましたが、頼りになるひまわり組が声をかけてくれ、安心した様子のゆい組。あと一か月もすれば、今度はゆい組のみんながひまわり組ですね。今年のひまわり組のように、強く、優しく、心の優しい素敵なお兄さん・お姉さんになれますように。そして保育園生活最後の一年、一回りも二回りも大きく成長していく姿をずっと応援しています。



なぞなぞに挑戦の巻！



最近のゆい組は、なぞなぞ出して！となぞなぞにはまっています。最初はひまわり組さんと一緒に遊びの一環で始めたのですが、ゆい組の子どもたちも「う～ん…」と頭を捻って悩んでいます。とっても真剣なのですが、時には珍回答も！

Q10回息を吹くと出てくるたべものはな～んだ？（答えは豆腐）というなぞなぞに、悩むゆい組。「息を吹くときはふーってするよね」とヒントを話すと、「あ！！わかった！ふー、こわかったね！」と劇「ともだちほしいなおおかみくん」のセリフを答える姿が可愛らしくて保育者一同、心がほっこりしました。今後も楽しく頭を使って柔軟な思考力を培っていきたいです！子どもも可能性は無限大ですね！